

# 山形県新型コロナウイルス感染症に係る危機対策本部 第49回本部員会議 議事要旨

日 時 令和4年2月18日(金) 午後3時～午後3時40分

場 所 県庁5階 502会議室

出席者 知事(本部長)、副知事(副本部長)、各部局長等(各本部員等)、特命補佐

## 1 開 会 (午後3時)

## 2 知事挨拶

本日、政府の基本的対処方針分科会が開催され、本県を含む5県のまん延防止等重点措置の2月20日での終了と、17道府県の3月6日までの期間延長が了承されたところです。このあと政府の対策本部において正式決定される見込みと聞いております。

県内の感染状況は、直近1週間の新規感染者数とその前の1週間の新規感染者数の比較で、9日連続で1を下回るなど感染状況の改善が見られるところです。重点措置終了後も、この減少傾向を確かなものとし、1日も早く感染の第6波を収束させるためには、県民・事業者の皆様、市町村と一丸となって、今後の感染の再拡大、いわゆるリバウンドを何としても防止しなければなりません。

本日は、本県に対するまん延防止等重点措置の適用終了を踏まえ、2月21日以降のリバウンド防止に向けた取組み内容について、協議・決定したいと考えておりますので、皆さんよろしくお願いたします。

## 3 協議

### (1) 新型コロナウイルス感染症の発生状況等について(資料P1～P8)

- 防災くらし安心部長及び健康福祉部長から、国内及び県内における新型コロナウイルス感染症の発生状況について報告した。
- 質問、意見なし。

### (2) 再拡大(リバウンド)防止特別対策期間について(資料P9～P16)

- 防災くらし安心部長から、再拡大(リバウンド)防止特別対策期間について説明した。
- みらい企画創造部長から、次のことについて質問があった。
  - ・ 県内全域で部活動を自粛する考えの背景について
  - ・ 小学校休業等対応助成金を活用する考えの背景について
  - ・ やまがた冬割の予約開始時期について
- 教育長から、若年層に感染者が多発しており、通学は広範囲にわたる場合もあるため、県内全域としたとの説明があった。
- しあわせ子育て応援部長から、幼児の感染者が増えているため、あらためて

周知を行うものである旨の説明があった。

- 産業労働部長から、同助成金について、活用しやすいように制度が改正されていることなどについて説明があった。
- 観光文化スポーツ部長から、本部員会議で決定した場合、会議終了後から予約開始が可能である旨の説明があった。
- 病院事業管理者から、市町村有施設の制限について質問があった。
- 防災くらし安心部長から、市町村にも県有施設と同様の取扱いを要請する旨の説明があった。
- 知事から以下のとおり発言があった。

それでは、この案のとおり、2月21日から3月6日までの2週間を「再拡大(リバウンド)防止特別対策期間」とし、県内全域でリバウンド防止に取り組むことといたしますので、市町村や関係団体と連携し、しっかりと周知を図ってください。

### (3) 検査受検の協力要請及び無料検査実施期間の延長について (資料P17)

- 健康福祉部長から、検査受検の協力要請及び無料検査実施期間の延長について説明した。
- 質問、意見なし。
- 知事から以下のとおり発言があった。

それでは、この案のとおり、検査受検の協力要請及び無料検査の実施期間を3月31日まで延長することといたしますので、関係機関と連携し、しっかりと周知を図ってください。

### (4) その他

- 健康福祉部長から、新型コロナワクチン追加接種(3回目)の促進について説明した。(資料P18~P22)
- 質問、意見なし。
- 知事から以下のとおり発言があった。

それではこの案のとおりといたします。ワクチンの追加接種が新型コロナ対策の要となりますので、市町村と連携し、高齢者やエッセンシャルワーカー、希望する方へのワクチンの追加接種を速やかに進めてください。

### 【知事指示事項】

本日、本県へのまん延防止等重点措置の適用終了が正式に決定される見込みです。

こうしたことを踏まえ、重点措置終了後も、新規感染者数の減少傾向を確かなものにするため、県内全域を対象に、感染の再拡大、リバウンド防止に取り組む必要がありますので、私から2点指示します。

1点目です。2月21日から3月6日までをリバウンド防止特別対策期間と設定し、

県内全域で、会食時の1テーブルの人数制限や、県外との往来自粛、部活動・校外学習の制限などの感染防止対策を実施することとしました。この取組み内容について、市町村や関係団体と連携し、住民や事業者の皆様へしっかりと周知を図ってください。

2点目です。ワクチン接種が感染防止対策の要となります。クラスターが複数発生している保育施設や学校、高齢者施設などの職員に対する優先的な3回目のワクチン接種を推進するとともに、希望される県民の皆様ができるだけ早く3回目の接種を受けられるよう、市町村や関係団体としっかりと連携を図り、接種を加速してください。

1日も早く県内の第6波を収束させるためには、感染の減少傾向を確かなものとし、感染のリバウンドを何としても食い止めなければなりません。正に今が正念場でありますので、県民の皆様・市町村と一丸となって、この難局を乗り越えてまいりましょう。

#### 4 閉 会（午後3時40分）